

議会だより

12月定例会

■発行／八千代町議会

No.148

■編集／議会だより編集委員会

一般会計補正予算総額70億9千435万8千円に

平成24年第1回定例会は、12月6日から11日までの6日間の日程で開催されました。

この定例会では、議員提出議案1件のほか、町執行部より平成24年度補正予算など10議案が提案され、すべての議案を原案のとおり可決しました。

一般質問は、12月11日に行われ、4人の議員が登壇し、町の方針をたしました。

可決した議案内容

議員提出議案

◇議会委員会条例の一部改正
地方自治法の一部改正により、所要の改正をおこなうものです。

専決処分承認

◇平成24年度一般会計補正予算(第3号)

衆議院議員総選挙の執行に伴い、歳入歳出それぞれ1千592万8千円を追加し、予算総額を7億7千444万8千円とするものです。

人事

◇公平委員会委員の選任同意
委員の任期満了に伴い、久保谷六衛(くくゑい)さん(山ノ神)を選任することに同意しました。

その他

◇茨城西南地方広域市町村圏事務組合規約の一部変更及び本規約の変更に伴う財産処分について

平成25年4月1日から「広域老人福祉センター砂沼荘」に関する事務が下妻市に移管されることに伴い、「広域老人福祉センター砂沼荘」の財産をすべて、下妻市に無償譲与するものです。

◆平成24年度補正予算

会計区分	今回補正額	補正後総額
一般会計	1,991万円	70億9,435万8千円
国民健康保険	2億2,910万2千円	29億6,520万8千円
介護保険	102万6千円	14億2,004万9千円
区画整理	44万5千円	1億4,204万5千円
農業集落排水	5,312万4千円	3億7,564万3千円
下水道	37万円	3億5,659万1千円

今回、増額補正となった主なものは、一般会計では、仁江戸地内の防火貯水槽工事請負費702万3千円、小学校費499万8千円、国民健康保険では、保険給付費1億3千404万円、国県負担金の返還金4千506万2千円。また、中結城東部地区の農業集落排水事業費5千71万円等です。



町政を問う！ 一般質問4人が登壇



国府田利明議員

厳しい財政の中、町の保有地は有効活用をするべきです。以前、高額で購入した松本地内の土地はどのような計画で使用する目的であったのか。また、一部が長年、何ら活用されていない理由と、このような未利用地の活用計画を尋ねます。

総務課長 松本地内の土地は、童の里づくり事業として、町民公園周辺の平地林等を確保し、グリーンビレッジ等の施設を整備したものです。整備が進まなかった未利用地は、新日本ダンボール(株)や県西農業共済組合に一部払い下げを行いました。今後も計画的に売却処分や有償貸付を行ってまいります。

町長 松本地内の土地は、イベントの際の臨時駐車場として、また、災害時の避難場所としての使用を考えています。

す。

予防接種による病気の予防は、かけがえのない健康を守るため、大変重要であり、医療費削減にもつながると考えますが、当町の予防接種の助成の基準と、近隣自治体で行っている、子宮頸がん、肺炎球菌、ヒブワクチン予防接種等の全額公費負担についてお聞きします。

福祉保健課長 任意予防接種の公費助成を、インフルエンザ菌b型・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンに対して実施しており、公費負担は国で定めた基準単価の9割程度としています。ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについては、生後2カ月から5歳未満を対象に年齢にあつた接種回数に対し公費負担しており、子宮頸がんワクチンは、小学6年生を対象に行っております。

町長 今後、インフルエンザ予防接種については、生後6カ月から中学3年生を対象に一部公費負担について、任意予防接種として検討していき

ます。

ここ数年、ゆるキャラへの関心や注目度が相当高く、各地で町おこしのため力を入れていきます。当町では、今年白菜キャラクターの愛称が八菜丸に決定しましたが、どのような活動をしているのか。また、前回も質問した着ぐるみ等の作成についての進捗状況を尋ねます。

産業振興課長 当町の農産物全体の応援団長として活用していきます。まずは、認知度向上のため、広報紙やホームページでの紹介、農産物PRや各種イベント等での展開を積極的に進めていきます。

町長 町全体のイメージ戦略の象徴として大きな効果を期待しています。また、活用推進のため、着ぐるみの作成についても検討していきます。



今後の活躍が期待される八菜丸



廣瀬賢一議員

最近、中学生の自転車の飛び出しや並列運転などが多く見られ大変危険です。日没時間が早いこの時期、特に注意をしなければならぬ現状です。そこで、自転車運転マナー向上への取組をお聞きします。

学校教育課長 各中学校共に、入学直後に自転車通学上のきまりとして、①左側を一列で進行し無理な追越しはしない。②蛇行運転や二人乗り、信号無視等はしないで正しい乗り方をする。③必ずヘルメットと反射タスキを着用し、顎ひもをきちんと締め、④見通しの悪い曲がり角や交差点では、必ず一時停止して安全の確認をする。⑤夕暮れや夜間では必ずライトを付ける。以上の5点を指導徹底しております。また、年度始めに交通安全教室を下妻警察署、交通安全協会、交通安全母の会、町消防交通係の方々のご協力の下に開催し、



自転車運転の講習を受ける中学生

生徒一人ひとりに時間をかけて具体的に個別指導をしております。さらに、個別の事案が発生した時には、適時、全生徒に注意を喚起する取組を展開しています。教育委員会としましては、登下校の自転車の安全運転はもちろんのこと、マナーの向上は、命に直結する問題と受け止め、家庭はもろろんのこと、関係機関や地域の方々と更なる情報及び行動の連携を推進し、地域の子は地域で育てるとの視点のもと、生徒の規範意識の向上にさらなる組織的な対応を図っていきます。

道路の歩道、側溝、農道などの歩行者や自転車が利用する部分において、枝が出ていたり、路面に草が茂っていたり、土砂が堆積しているなど、通行に支障をきたしている所があります。町の道路管理体制について尋ねます。

都市建設課長 歩道部分の管理ですが、舗装の損傷等の復旧工事については、簡易な部分は直営にて即時補修し、損傷の著しい部分については、現場の交通安全を確保したうえで、業者委託にて補修工事をしていきます。また、歩道部の有効な道幅を確保するため、街路樹の剪定及び除草作業を実施するとともに排水構造物上の堆積土砂の除去等を実施しております。

町道と同様に県道においても、歩道において通行に支障をきたしている所がありますので、県関係機関への指導を願いたい。

都市建設課長 県道の管理者である、常総工事事務所へ適正な管理について依頼していきたいと考えています。



中山勝三議員

災害は予告無しに突然起こり、平常時からの備えや情報の交換をしっかりと図ることが大切であると考えます。当町では、防災会議を設置しておりますが、この会議を今度何回行ったのか。また、意思疎通のため年に数回開催することについてと、この会議に女性の方がより多く参加できれば、一層温かみのある防災体制を図れると考えますが見解をお聞きします。

総務課長 平成20年度に3回開催し、今年度も、12月3日に開催し、今後2回の開催を予定しています。また、平常時における防災会議の開催については、随時、防災計画の見直しや、防災の重要事項を審議する必要がある場合に開催する考えです。

町長 女性委員の参加については、今後検討するとともに、計画の見直しや、避難所運営のマニュアルを作成する際に

は、女性の視点を取り入れるよう配慮いたします。



定期的な防災会議の開催を

6月議会で質問した際、町内の建設業者2社及び2店舗と災害時応援協定書を締結しているということでしたが、その後の災害時応援協定についての進捗状況と、他自治体や関係機関との推進については検討するとの回答でしたがどのような検討をしたのか伺います。

総務課長 現在、町が締結している協定ですが、平成8年に県内すべての市町村と、災害対策基本法に基づき、協定を結んでおります。また、町内の企業や店舗で4社、町外の企業が1社、社団法人が1法人ということで、合計6社と協定を結んでおります。

町長 今後、近隣の境町や五霞町との協定を進めるほか、県内12町村で応援協定を結ぶ予定となっております。また、いざというときの備えが大切ですので、民間企業や各種団体と物資の提供や応急業務、輸送業務など幅広い内容の応援協定を推進し、防災体制のさらなる強化を図ります。

地震等の災害に備え、防災危機管理者や防災士が重要になると思いますが、有資格者数をお聞きます。また、今後、人材の育成が必要と考えますが、町職員における資格取得について尋ねます。

総務課長 防災士数についてNPO法人日本防災士機構の認証登録状況は、平成24年11月末日現在、全国で5万6千603名、県内では1千181名となっております。

町長 災害時における対応はもとより、平常時における防災に対する備えをするためにも、リーダーとなる人材の育成は重要と考えており、職員研修として防災研修を進めるとともに、様々な資格の取得なども進めていきたいと考えています。



大久保敏夫議員

現在、町では、企画財政課を中心に国県の補助金等も含め、平成25年度に向けた予算の骨格を決めつつあると思う。来年度は八千代第一中学校の校舎建設が始まるが、この予算が、来年度予算の中で、どのような位置付けをされていくのか。また、予算規模は本年度よりも多くなるのかどうか伺う。

企画財政課長 来年度予算につきましては、11月末に町長より予算編成方針が示され、現在、各課において予算編成作業に入ったところで、国においては、例年12月に新年度予算案が閣議決定されていますが、衆議院の解散・総選挙をうけ、新政権下での予算編成ということになり、年越しとなる可能性が大きくなりました。当町においても、新年度予算編成にあたり、交付税やその他交付金の増減がま

だ不透明であり、現時点では大枠の情報の中での編成作業となります。今後、各課の予算要求に対するヒアリングを経て予算を固めていきます。また、八千代第一中学校校舎改築事業ですが、まだ、実施計画があがっておらず、予算総額等は明確ではありませんが、試算では10億を超える建設費となっており、来年度は多額の費用が予想され、予算総額は本年度予算を上回るものと見込んでいます。



平成25年度から改築予定の八千代一中

本年度は、当初予算68億5千100万円でスタートし、先日の補正予算を含め最終的には、70億9千430万円程

度の予算となるが、本年度の最終的な予算と比べ、来年度予算ではどのような相違点があるのか。

町長 本年度予算との相違点につきましては、今後、予算要求に対して各課とのヒアリングを実施していく中で、政策的な経費を固めてまいります。町民のニーズにあつた新たな事業の展開や従来からの必要不可欠な事業を、限られた財源の中で今後も実施してまいりたいと考えております。各種事業要求予算の中で、精査により事業費減額等が出てくることも予想されますが、住民サービスへの影響を十分考慮したうえで予算編成を進めていきます。

各課において、町民の要望等が寄せられていると思うが、それを実現できるような方策をとってほしい。

企画財政課長 1月中旬に予算ヒアリングを実施する予定ですので、額の大小にかかわらず町民の要望を、より暮らしに反映できるよう、各課の意見を聞きながら編成作業にあたりたいと思います。

○議会議員全体研修視察報告

去る10月2日から4日まで議会議員研修視察として、北海道今金町、札幌市、恵庭市で研修をしてまいりました。

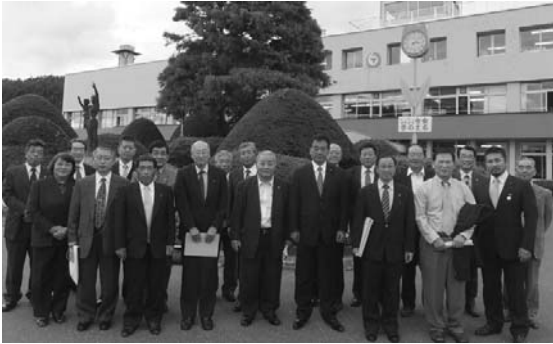
初日に訪問した今金町議会は、議会基本条例を議員自らの立案で制定し、常に「開かれた議会」「活発な議会」を目指し、議会改革活性化推進特別委員会を組織し、活発な議員活動を行っております。議員のみで行う議会報告会や町民意見交換会の実施、本会議を録画した媒体の町民への貸出、サンデー議会・ナイター議会の実施や執行部に反問権を認めるなど、今なお改革を続けております。

2日目に訪問した、北海道開拓記念館は指定管理者制度を導入し、北海道の時間の流れに沿った展示がされ、先人達の開拓の歴史、文化のあゆみを学ぶことで、郷土愛を醸成するのに大いに貢献している施設でありました。

3日目に訪問した、えこりん村は生ゴミなどの有機肥料へのリサイクル、二酸化炭素の排出を抑える技術の開発など、環境への負荷を軽減させるエコロジーへの取組を行っております。今回の研修成果を、今後の議会活動や町づくりの参考にしていきます。



今金町議会議員との研修



北海道今金町庁舎前にて

○議会運営委員会・議会だより編集委員会合同研修視察報告

去る11月6日から7日に、常陸太田市議会での研修と、福島県いわき市内において、被災地の現状を視察してまいりました。

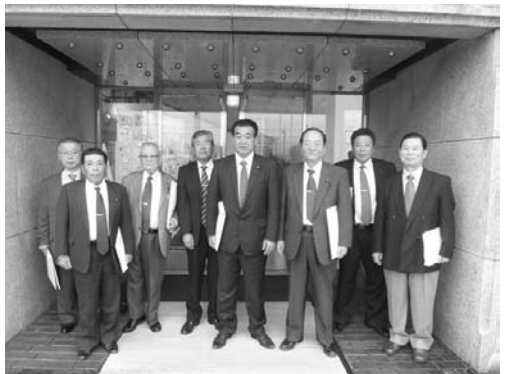
常陸太田市議会では、委員会の運営として年間活動指針を定めた計画書を作成し、最終的に成果と反省点を報告するなどしております。平成22年に議会活性化特別委員会を設置し、1年9カ月述べ30回にわたる協議を重ね、本年9月に議会基本条例を制定するなど、議会運営の見直しをはじめ、様々な取組や調査研究を行っております。また、昨年より議会だより編集委員会を広報委員会に改め、開かれた議会を目指すうえで、議会広報の充実が必須であることから、議会ホームページ上での議会インターネット中継や、議員主催による市民への議会報告会を行っております。

今回の研修を活かし、今後の議会運営や議会広報を議論するうえで参考にしていきたいと考えております。

最後に、福島県内はもとより、県内外においても、大震災の爪跡は今なお色濃く、復興にはさらに時間がかかるものと感じました。今後においても、風化させることなく支援をしていくことが必要であると考えております。



常陸太田市での研修



常陸太田市庁舎前にて

お知らせ

定例会の発言内容を議会HPの会議録で閲覧できます。
なお、今定例会については3月頃掲載予定です。

議会傍聴・議場見学
してみませんか？

より多くの町民の皆さんに議会を身近に感じていただくために、議会傍聴や議会施設見学を実施しております。グループ見学や学校の社会科見学などに、ぜひお取り入れください。

次の定例会は3月に行います。詳しい日程は2月末に町公式HP等でお知らせいたします。

（問）議会事務局

TEL (48) 11111

(内線) 4110



議場見学する一中の皆さん